



さわやか

令和3年5月6日

校長 井上 勝文

生徒指導部



めざせ「あいさつ日本一」

校長 井上 勝文

日頃より、宇ノ気中学校の教育活動に対し、ご理解とご協力を賜りありがとうございます。新型コロナウイルス感染症の拡大が続き、近隣の学校においても感染者が発生しております。一向に収束の目処が立たず、これ以上、学校教育活動に影響が及ばないことを願うばかりです。

さて、今月は、本校生徒たちの「あいさつ」の現状についてお知らせします。生徒たちの毎日は、朝の玄関でのさわやかなあいさつから始まっています。そして、校舎内では、廊下ですれ違うとき、「おはようございます」や「こんにちは」を会釈しながら言っています。さすがに「あいさつ」を伝統にしている学校だと思いました。

しかし、先月下旬に、こんなことがありました。休み時間、校長室からお客さんを玄関までお見送りに歩いていたのですが、その間、多くの生徒たちとすれ違う場面がありました。しかし、出会う半分近くの生徒たちから「こんにちは」のあいさつもなければ、会釈もない、知らん顔、そんなことがありました。そのお客さんは、私には遠慮して言いませんでしたが、心の中で「宇ノ気中が伝統と言っているあいさつは、この程度なの？」とと思っているだろうなと感じました。

危機感を持った私は、2日後、生徒会執行部・委員長を会議室に集め、今の宇ノ気中の「あいさつ」の現状と、校長としての夢・目標は、「あいさつ日本一」の宇ノ気中にすることだと伝えました。

あいさつは、人と人のコミュニケーションの基本中の基本です。「あいさつ日本一」の学校とは、学校内で出会う生徒たち全員が、先生方やお客さんにあいさつできる学校のことです。簡単そうに聞こえますが、今までそんな学校にめぐりあったことはありません。でも、その礎がある宇ノ気中ならば、できるような気がしてなりません。（生徒会の生徒たちが書いた抱負が、順に北國新聞地鳴りコーナーに掲載されます。）

4月27日の夜、地域の方々をお招きし、コミュニティスクールの会議を行いました。校長の学校運営の方針を承認してもらう会議です。そこでも、中学生の地域における「あいさつ」が低下してきているという話題があがりました。また、地域の方々には、本校生徒に多くの期待を寄せていることもわかりました。会議の終わりに、ある委員の方から、宇ノ気中は剣道日本一、野球日本一、陸上日本一が誕生している。

「あいさつ日本一」を目指すことは、宇ノ気中にはピッタリだとのご意見もいただきました。

今後、一つ一つの「あいさつ」をしっかりと意識させ、子どもたちと力を合わせて、「あいさつ日本一」の宇ノ気中にしようと思います。

保護者の皆様には、今後とも本校の学校運営にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



数年前、県教育長の講話を聞く機会がありました。現在、私（井上）が、学校経営を進める上で、とても大切なことだと確信している内容なので、その一部を紹介させていただきます。

石川県教育長講話 多くの中小企業関係者から聞く話では、今、「頑張る気力」、「挑戦心」、「我慢する力」のない若者（新入社員）が増えてきたという。自分に向いていないと言い、簡単に仕事を辞めていく若者が大変多い。

一流大学を卒業し、一流企業に就職して安泰という時代は過ぎ去った。大学入試では必死に頑張れるのに、大学生活4年間で弱くなっており、「人間力」が高まっていないまま社会に出てくる。

たくましく生きる「人間力」がないと学力だけでは落ちこぼれてしまう。勉強が多少できなくても真面目に頑張り、挨拶ができる人材がほしいとする会社が確実に増えている。小中学校においては、様々な体験活動を通して、自己肯定感を高め、実社会で生きていく基礎の力である「人間力」を高めてほしい。（平成28年度河北郡中学校長研修会より／記録：井上/H28.10.13、津幡町役場）

○5月の生活目標 「一人一人が自覚を持って行動し、集団の質を高めていこう」

【キーワード】 「先読みの行動」

4月のキーワードは「気づきの行動」でした。遠くから元気に挨拶をする生徒、校内ですれ違う際に会釈をする生徒、気がついて進んで手伝いをしてくれる生徒など、宇中ブランドを実践する生徒が増えました。

5月は「先読みの行動」です。例えば、朝は、天気予報を確認し、雨が降りそうな場合は、長靴・スノトレで登校する。移動教室が続く場合は、両方の道具を持って移動する。先読みの行動を実践すれば、時間の余裕が生まれ、心にゆとりが生まれ、冷静な判断もできます。5月から基礎テストが実施されます。先読みの行動の実践を通して、自己を更に成長させるとともに、宇中生の質を高めてほしいものです。

【衣替えについて】

本校では衣替えに向けて、移行期間を設けています。その日の気温・体調等を考慮し、夏服か冬服の判断をさせていただきます。

今年の移行期間は、**5月10日（月）から6月4日（金）**までとなります。また、**6月7日（月）以降は完全実施**を予定していますので、よろしくお願いします。

◎「服装のきまり」

夏 服	・本校指定の夏服を着用する。 ・男女とも夏服の下は白の下着を着用する。 (体育及び部活動で使うTシャツを下着として使用しないこと) ・名札は学校生活時、胸ポケットの所に付ける。 【女子の合服について】 ・女子の制服は、冬服と夏服の移行期間の時期に合服として使えるようになっています。夏服の上に襟(えり)を外した冬服の上着を着ることで合服になります。暑ければ冬服の上着を取り、寒ければ冬服の上着を着て、寒暖に対応できます。
体操服	・学校指定の体操服に限ります。(部活動の服装は不可とし、夏服に移行していますので、ハーフパンツ、半袖シャツとなります。また、汗をかいた場合の着替えを持ってこることが望ましいです。) ・体育の授業については、部活動のTシャツ等(華美でないもの)に着替えて授業を行います。
靴 下	・白、黒、紺の単色の靴下を着用する。ミドルソックス、ワンポイント可。 ・女子はミドルソックスからハイソックスまで可とする。 ・くるぶしが出るようなミニソックス、その他の色、ライン入りは不可。

◎5月の学習目標 「計画的に学習を進め、家庭学習を充実させよう」

一学期中間テストが、**6月3日(木)**にあります。今から準備しておきましょう。

〈勉強のポイント〉

メディアコントロール・・・テレビやゲーム、ネット機器の使い過ぎに注意しましょう

落ち着いた学習環境・・・部屋を片付けて、学習空間を整えましょう

丸つけ/見直し・・・取り組んだ問題の丸つけをし、間違えた問題はわかるまで見直しましょう。

提出物・・・早めに組み込んで、期限を守って出しましょう

普段の授業・家庭学習を大切に。 諸活動禁止の3日間だけがテスト勉強の日ではありません。

基礎テストも計画的に学習しよう。

漢字テスト 6日(木) 数学基礎テスト 13日(木) 英単語テスト 20日(木)

GWは規則正しく生活し、5月6日(木)から良いスタートができるように心がけましょう。

